

令和7年度



かしわ

柏原小学校だより 第8号

令和7年12月1日

児童数 470人

「笑顔」 なかよく かんがえ たくましく



柏原小マスコット
キャラクター
かしわもっちょ

世界は一冊の本 長田 弘

本を読もう。

もっと本を読もう。

もっともっと本を読もう。

書かれた文字だけが本ではない。

日の光、星の瞬き、鳥の声、

川の音だって、本なのだ。

ブナの林の静けさも、

ハナミズキの白い花々も、

大きな孤独なケヤキの木も、本だ。

本でないものはない。

世界というのは開かれた本で、

その本は見えない言葉で書かれている。

ウルムチ、メッシナ、トシブクトウ、

地図の上の一点でしかない

遙かな国々の遙かな街々も、本だ。

そこに住む人びとの本が、街だ。

自由な雑踏が、本だ。

夜の窓の明かりの一つ一つが、本だ。

シカゴの先物市場の数字も、本だ。

ネブダ砂漠の砂あらしも、本だ。

マヤの雨の神の閉じた二つの眼も本だ。

人生という本を、人は胸に抱いている。

一個の人間は、一冊の本なのだ。

記憶をなくした老人の表情も、本だ。

草原、雲、そして風。

黙って死んでゆくガゼルもヌーも、本だ。

権威をもたない尊厳が、すべてだ。

200億光年のなかの小さな星。

どんなことでもない。

生きるとは、

考えることができるということだ。

本を読もう。

もっと本を読もう。

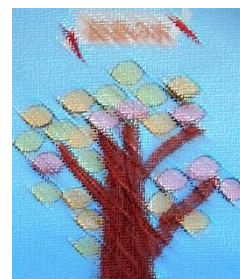
もっともっと本を読もう。

『世界は一冊の本—definitive edition—』

(1994 晶文社)

本を読もう

11月の生活目標は「本をたくさん読もう」でした。読書月間の取組みとして、低・中学年は「読書の木」、高学年とひばり学級は「読書の花」に取り組みました。図書委員会による「読書ビンゴ」には、多くの子供たちが参加していました。教師はおすすめの本に帯をつけ、図書室前に置いてもらい、子供たちにアピールしました。子供たちは図書室やさみどり号を利用して、よく本を借りています。11月末までの図書室の貸出は11,643冊で、一人平均25冊ほど借りていることになります。



「小学生は、学年が上がるほど読書時間が減少している」という新聞記事を読んだことがあります。ゲームやスマホに費やす時間が多くなっていることに加え、最新の情報がネットやAIで得られるため、本の情報は古いという意識もあるようです。しかし、本から学ぶことはたくさんあります。豊かな心を育んだり、考えに幅や深みを持たせたりするには、読書のほうがよい面も多くあると思います。

温故知新「古きを温めて(たずねて)、新しきを知る」とは、昔の事柄や前に学んだことをもう一度調べたり考えたりして、新たな道理や知識を見出し自分のものとするを言います。過去に書かれた日本や海外の文学作品などは今でも読み継がれ、私たちに多くのことを教えてくれます。

「読書尚友(どくしよしょうゆう)」という言葉があるように、本を読むことによって過去の著名な人とのふれあいを楽しむこともできますし、書かれている内容から自分自身で想像力を働かせることもできます。また、本はその年齢で読むのにふさわしいものがあり、小さいときから本に親しんでいる人ほど、読書の幅も広がり心も豊かになるといわれています。

「書物は精神の食物なり」という言葉は、明治・大正時代の文学者、大町桂月(おおまち けいげつ)氏の言葉です。体の栄養は食物から摂りますが、「心の栄養」を摂る方法として、読書はとても有効です。「心の栄養」とは、落ち着きが出ること、読解力がつくこと、語彙が豊かになること、豊かな考え方ができるようになること、そして、思いやりの気持ちが育つことなどです。

これらのような素晴らしい効果があるため、本校でも水曜日に朝読書を行っています。各自で本を読むだけでなく、読み聞かせボランティアの方々が、各学年に読み聞かせ活動をしてくださっています。大きくなっても、大人になっても読み聞かせは楽しいです。子供たちには、朝読書の時間だけでなく、少しでも生活の中に読書を取り入れて、「心の栄養」を豊かにしてほしいと願っています。

今学期も、保護者・地域の皆様には柏っ子の健やかな成長を支え、本校の教育活動に対する温かいご理解ご協力をいただきましたことに、厚く感謝申し上げます。3学期も、どうぞよろしくお願いいたします。



12/12（金）の「風の子まつり」に向けて

12月12日(金)に「風の子まつり」があります。子供たちは「みんなで仲良く楽しく風の子大賞を目指そう」というスローガンのもと、準備から片付けまで、できるだけごみを出さないようにし、リサイクルできるものを活用して準備を進めているところです。当日は1～6年のグループでお店を出したり、遊びに行ったりします。

なお、「風の子まつり」につきましては保護者の皆様への公開はしていません。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



～11月の学校・地域の様子から～



11/8(土) 子供安全見守り講座(6年生)

埼玉県ネットアドバイザーの方を講師として招き、6年生を対象に講座が開かれました。

子供たちには「やりとり名人」を目指し、保護者とともにインターネット上におけるコミュニケーションについて学びました。



11/11(火) 音楽朝会(4年生)

4年生が市の音楽会に向けて、カントリーロードを披露しました。美しい歌声が体育館に鳴り響き、学校全体に感動を与えてくれました。また、「ハナミズキ」をリコーダーで演奏しました。翌日の狭山市音楽会でもその実力を遺憾なく発揮しました。



11/18(火) 社会科見学(5年生)

5年生が柏原工業団地にある「デンソー三共 狭山工場」へ工場見学に行ってきました。多くの職員の方が分かりやすく工場のことや自動車部品のことを説明してくださいました。

入口を入ってすぐのところに昨年度の児童の手紙が掲示されていました。内容を全職員で共有し、仕事に生かしているそうです。



マラソン月間

11月はマラソン月間でした。目標をもち、子供たちも職員も気持ちよく走っていました。子供たちが毎日頑張りカードに嬉しそうに色を塗る姿が見られました。体力も大いに向上しました。



11月22日(土) 柏原祭り

柏原公民館を会場として、柏原祭りが盛大に行われました。

柏原公民館館長様を中心に柏原地区自治会連合会の方のご尽力により、本校のマスコットキャラクターである「かしわもち」の販売が実現しました。

かにやさんのよる柏原祭り限定の「かしわもち」の柏餅は、行列ができ、1時間もしないうちに完売しました。「おいしい」「かわいい」と子供たちも大喜びでした。



冬の交通安全運動

令和7年12月1日(月)から12月14日(日)までの14日間は、「冬の交通事故防止運動」の期間となっています。忙しくなる年末ですが、冬休み中も交通事故に気をつけましょう。飛び出しをしないようご家庭でもお話していただければ幸いです。また、埼玉県で熊の目撃情報が出ています。狭山市内でも熊が出ないとは限りません。熊を目撃した場合は落ち着いて静かにその場を立ち去ってください。